

『アルプス音楽団 若手女性チーム「ディアンドル」コンサート』

《概要》

トロンボーン奏者の竹田年志が主宰するドイツ、スイス、オーストリアの民族音楽を演奏する「アルプス音楽団」。

今回は演奏の機会が減っている若手音楽家、その中でも女性のみで結成した「ディアンドル」の演奏会をプロデュースします。

「ディアンドル」という言葉には、女性の民族衣装とお嬢さんという意味があり、メンバーは通り見た目も華やかな民族衣装で出演します。

また、珍しい民族楽器の演奏は目を見張るものがあります。

3メートル40センチのモミの木をくり抜いて作られたアルプホルンの三重奏。

牛の首につける鈴、クーグロッケンの演奏。

ただ聞くだけでなく、一緒に音楽を楽しめる参加型のコンサートを開催します。

《目的・達成したい成果》

長引くコロナの影響により、生演奏を聴く機会が激減する一方、音楽家にとっても演奏する場がほとんどありません。

アルプス音楽は年齢・性別・国籍問わず、とにかく明るく楽しく元気になれる音楽です。

華やかなステージを届けることでお客様そして奏者といったすべての人に前向きになってもらいたいと考えています。

また今後も若手を積極的に採用する取り組みを続けて参ります。

《スケジュール》

2021年11月中旬 コンサートに向けたリハーサル

2022年1月10日 「ディアンドル」コンサート開催

《プロフィール》

竹田 年志（トロンボーン奏者）

日本大学芸術学部音楽学科、ベルリン芸術大学卒業後、トロンボーン奏者として各オーケストラの公演に参加。

現在、アルプス音楽団主宰、ロイヤルチェンバーオーケストラメンバー。ミュージックスクール・ダカーボ講師。

●アルプス音楽団プロフィール

1995年にアルプス音楽団結成。

2005年にウィーンにて日奥文化交流演奏会に参加。

現在、オクトーバーフェスト・ビアガーデン・芸術鑑賞会・合唱団のゲストで演奏活動を繰り広げています。お客様と一緒に音楽を楽しむコンサートを目指しています。